

八方尾根開発株式会社

索道安全報告書

(2016年)

白馬八方尾根スキー場



(白馬三山)

【索道利用者の皆様へ】

平素は当社の索道事業をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
当社は従業員一丸となって、訪れるお客様にとって特別な時間と空間を提供するとともに、安全を最優先するという意識を持ち、安全体制を築きあげていく所存でございます。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について自ら振り返るとともに、広くご理解をいただくために公表するものです。

皆様からの声を輸送の安全確保に役立てたく、忌憚のないご意見をぜひお聞かせください。

八方尾根開発株式会社 代表取締役 倉田保緒

【基本方針と安全目標】

(1) 基本方針

当社の索道の安全方針は、「輸送の安全確保」です。その輸送の安全確保のための取り組みを次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知、徹底しております。

- ① 安全は輸送業務の最大の使命である
- ② 規定の遵守、執務厳正、不断の修練により安全を築き上げる
- ③ 常に確認を励行し、連絡を徹底する
- ④ 安全確保のために職責を超えて一致協力する
- ⑤ 疑わしい時は手落ち無く考え、最も安全と認められる方法を採用

(2) 安全目標

平成28年度の索道輸送の安全目標は次のとおりです。

区分	項目	内容
目標	報告、連絡、相談の励行	仕事の効率を上げる
	確実な始業点検・終業点検の実施	運行管理上の事故を防ぐ
	人身傷害事故ゼロ達成	人身障害事故を発生させない

【事故等の発生状況とその事故防止措置】

(1) 索道運転事故

平成28年1月索道人身事故1件発生。

(2) 災害（地震や暴風雨等）

平成27年度、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント

平成27年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成27年度、国土交通省からの指導はありません。

【輸送の安全確保のための取り組み】

(1) 従業員教育

冬季従業員は、入社時に、従業員としての心構え及び各リフトに従事する際の機器の取り扱いと運行手順・接遇等を研修しています。

また、メーカー主催のテクニカルセミナー、索道協会主催の索道研修会や、サービス向上セミナーに参加し、索道技術とサービス向上に努めています。

今後も外部の研修会及び社内研修会において、従業員教育の向上を目指し、入社後も定期的に教育訓練を行っていきたいと思います。

(2) 緊急時の救助訓練

シーズン初め及びシーズン中、当社従業員を対象に、救助用具の取り扱いと、リフトが停止した状況を想定して、搬器から乗客を降下させる為の救助訓練を実施しています。

更に、シーズン前には白馬地区索道事業者による合同救助訓練を行っております。

また、チェアスキーヤー（シットスキーヤー）の救助訓練を、関係者の協力のもと、専用救助用具を使い訓練を実施しております。



(3) 安全のための投資 (以下は今年度の設備投資の主なものです。)

・黒菱第3ペアリフト

原動制御盤PLC更新 脱索検出機器更新 制御盤内部品交換 通信線張替

・咲花第2ペアリフト

緊張油圧ユニット更新

・グラートクワッド

線路監視カメラ更新 押送Vベルト更新 押送タイヤ更新 山頂ギヤBOX OH
(トルククラッチ含む) 山頂押送チェーン更新 握索機OH

・白馬国際第3ペアリフトA線B線

セフティーバー設置

・咲花第2ペアリフト

セフティーバー設置

・咲花北尾根クワッドリフト

握索機OH 線路監視カメラ更新 押送Vベルト更新 場内出発到着装置更新 握索機新規購入10台

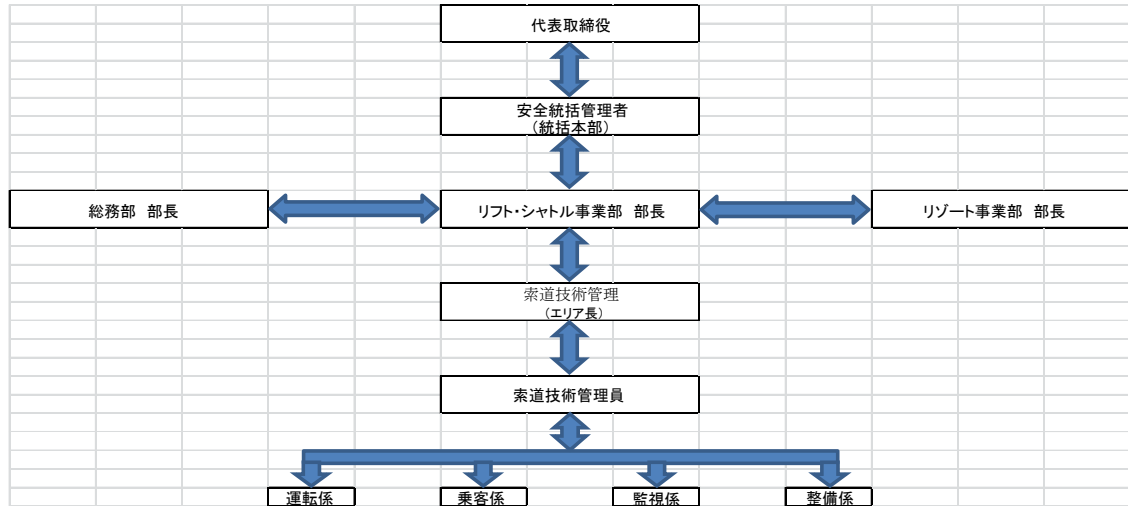
(4) 冬期シーズン前には全従業員を対象に研修会の開催

冬期シーズン中は、安全運行の為の取り組みについて毎月索道技術管理員会議を実施している。



【当社の安全管理体制】

(組織図)



(役職と役割)

代表取締役	輸送の安全に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全に関する業務を統括する。
リフト・シャトル事業部長 (索道)	安全統括管理者のもと、輸送の安全について指示をだす。
索道技術管理者 (エリア長)	安全統括管理者及び部長の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

【利用者の皆様と連携のお願い】

- (1) 八方尾根スキー場は、北アルプスから尾根状に伸びる雄大なスキー場であり、コース外は雪崩が発生しやすい急峻な地形もございます。ゲレンデマップや看板を参考に、コース外には出ないようにお気をつけ下さい。
- (2) 暖かい日は、上着を脱いで腰などに巻きつけてリフトに乗車されるお客様がありますが、リフトから降りる際、ウェアの紐が搬器 (椅子) に引っかかる場合があります、大変危険です。リフトから降りる際は充分お気をつけ下さい。
- (3) リフトの乗車・降車時は、係員の指示に従ってご利用をお願いします。
- (4) 初心者・初級者で、リフトの乗り降りに不安がある方は、遠慮なく係員にお申し出下さい。
- (5) 滑走する際はゲレンデ状況にあった速度で滑り、他の滑走者に危険を及ぼすことの無い

ようにお気を付け下さい。

【連絡先】

〒399-9301

長野県北安曇郡白馬村大字北城5713番地

八方尾根開発株式会社 リフト・シャトル事業部

TEL 0261-72-2715

FAX 0261-72-6310